



# えがおいっぱい!

よつかいどうしりつよしおかしやがっこう とうちやうしつ  
四街道市立吉岡小学校 校長室だより  
NO. 50 R7.10.17 (金) <こどもばん>

く～やればいつかかならずできる～ 「やったらできたよ」を教<sup>おし</sup>えてね>

きのう 昨日「ソーラン節<sup>ぶし</sup>ができました」と書<sup>か</sup>いてく  
れた1年生<sup>ねん</sup>を紹介<sup>しょうかい</sup>しました。前<sup>まえ</sup>、1、2年生<sup>ねんせい</sup>がま  
だ4-1のとなりの教室<sup>きやうしつ</sup>でソーラン節<sup>ぶし</sup>の練習<sup>れんしゆう</sup>をし  
ていた時<sup>とき</sup>に、とてもよく声<sup>こえ</sup>が出て、上手<sup>じようず</sup>におどれ  
ていたので、校長先生<sup>こうちやうせんせい</sup>がほめました。



そうしたら、授業<sup>じゆぎやう</sup>が終<sup>お</sup>わった後<sup>あと</sup>、ある2年生<sup>ねんせい</sup>が  
「校長先生<sup>こうちやうせんせい</sup>、ほめてくれてありがとうございます」と言<sup>い</sup>いに来<sup>き</sup>  
てくれました。そのように言<sup>い</sup>いに来<sup>き</sup>てくれる子<sup>こ</sup>がいるとは思<sup>おも</sup>わな  
かったので、思<sup>おも</sup>いがけないその言葉<sup>ことば</sup>に校長先生<sup>こうちやうせんせい</sup>もうれしくなりま  
した。



①みんなががんばる→②できるようになる→③ほめられる→④うれしい こういうことが

まいにち 毎日<sup>まいにち</sup>いっぱいになる学校<sup>がっこう</sup>にしていきたいね!

## <広がる! 素晴らしいあいさつの輪>

すいようび 水曜日<sup>すいようび</sup>は「ふれあい運動会<sup>うんどうかい</sup>」でした。朝<sup>あさ</sup>、いつものよ  
うに登校<sup>とうこう</sup>の時<sup>とき</sup>に会<sup>あ</sup>った4年生<sup>ねんせい</sup>が「おはようございます。  
今日はよろしくお願<sup>ねが</sup>いします。」と言<sup>い</sup>ってくれました。



この前<sup>まえ</sup>、3年生<sup>ねんせい</sup>の校外学<sup>こうがいがくしゆう</sup>習<sup>しゆう</sup>の時<sup>とき</sup>に、同<sup>おな</sup>じように「おは  
ようございます。今日<sup>きよう</sup>はよろしくお願<sup>ねが</sup>いします。」と言<sup>い</sup>ってくれた女<sup>おんな</sup>の子<sup>こ</sup>をこの「えがおい  
っぱい!」で紹<sup>しょうかい</sup>介<sup>かい</sup>したばかりでした。「えがおいっぱい!」で紹<sup>しょうかい</sup>介<sup>かい</sup>するとよい行<sup>こうどう</sup>動<sup>どう</sup>が、吉岡  
小<sup>しょう</sup>の他<sup>ほか</sup>の子<sup>こ</sup>にも広<sup>ひろ</sup>がっていくのかなあ。校長先生<sup>こうちやうせんせい</sup>は広<sup>ひろ</sup>がっていくことを願<sup>ねが</sup>っていつも「えが  
おいっぱい!」を書<sup>か</sup>いているので、一<sup>ひとり</sup>人のよい行<sup>こうどう</sup>動<sup>どう</sup>が吉岡小<sup>よしおかしょう</sup>のみんなにたくさん広<sup>ひろ</sup>がってど  
んどん良<sup>よ</sup>い学校<sup>がっこう</sup>になっ<sup>つ</sup>ていったらうれし<sup>う</sup>いな。